大阪市立大学
OSAKA CITY UNIVERSITY

2013年4月26日

プレスリリース

大阪科学・大学記者クラブ　各位
同時資料提供　大阪市政記者クラブ

公立大学法人大阪市立大学

10周年を迎える「上方文化講座」
文楽『壇浦兜軍記』受講生を募集！

大阪市立大学は、平成25年8月28日(水)から8月30日(金）の3日間、学術情報総合センター10階にて文学部の特別授業「上方文化講座 2013」を開講します。それにともない、本学学生と共に学ぶ120名の受講生の方々を募集します。

「上方文化講座」は、2004年度から新たに開設された授業科目で、大阪の地に歴史的に育まれた日本を代表する伝統芸能「文楽」に光を当て、学問的体系の下に学ぶものです。

講師として文楽界の第一線で活躍する技芸員を招き、本学教員との共同作業により授業を組み立てていきます。(財）文楽協会の協力を得て「世界無形文化遺産」に登録されている文楽の魅力を一人でも多くの方に知っていただくための特別授業です。

皆様のご参加をお待ちしています。

■文楽界の中核を担う3技芸員、竹本津駒大夫、鶴澤清介、桐竹勘十郎が講師です！
■時代物の名作『壇浦兜軍記(だんのうらかぶとぐんき)』が題材です！
■今回は特別に囃子方も登場します！

記

1	**開催日時**	2013年8月28日(水)～30日(金) 各日午前9時30分～午後4時00分
2	**会　　場** **アクセス**	大阪市立大学 学術情報総合センター　10階大会議室 （JR阪和線「杉本町(大阪市立大学前)」駅下車　徒歩5分） http://www.osaka-cu.ac.jp/ja/about/university/access#sugimoto
3	**内　　容**	『壇浦兜軍記』を3日間の集中講義で研究分析いたします。 大阪生まれの文楽が「人類共通の宝」たりうるのはなぜか、その普遍的意義を捉え、世界的芸術文化の広がりの中に位置づけようとするのが本講座の目ざすところです。
	ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ	http://www.lit.osaka-cu.ac.jp/lit/lect/kamigata/index.html
4	**講　　師**	竹本津駒大夫（太夫)、鶴澤清介（三味線)、桐竹勘十郎（人形遣い）[以上 文楽座技芸員] 望月太明蔵・望月太明十郎（囃子）[以上 望月太明蔵社中] 久堀裕朗（日本近世文学)、神田由築（日本近世史・お茶の水女子大学)、松浦恆雄（中国演劇)、小林直樹（日本中世文学）[以上 本学文学研究科専任教員]
5	**募集人員** **締　　切**	120名**※原則3日間受講できる方となります。** **・7月23日(火)必着**　＜申し込み多数の場合、抽選＞ ※抽選結果は返信用官製ハガキで8月初旬までに通知します。

6	参 加 費	無　料
7	申込方法	住所・氏名・電話番号と、400 字程度で受講動機を記したものに、返信用官製ハガキ（住所・氏名を記入のこと）を添え、封書にて下記宛郵送 〒558－8585　（住所不要）　大阪市立大学文学部「上方文化講座」係

8　本件に関するお問合せ先

公立大学法人大阪市立大学　学務企画課文学部担当「上方文化講座」係
TEL ： 06-6605-2350　（月曜日～金曜日の午前 9 時～午後 5 時）

【報道に関する問い合わせ先】
大阪市立大学広報室　小澤・寺西
TEL：06-6605-3570　FAX：06-6605-3572

大阪市立大学文学部特別授業

上方文化講座　2013

講座開設10周年記念

壇浦兜軍記

阿古屋琴責の段

だんのうら　かぶと　ぐんき

講　師

竹本津駒大夫（太夫）　鶴澤清介（三味線）　桐竹勘十郎（人形遣い）

望月太明藏社中　望月太明藏・望月太明十郎（囃子）

久堀裕朗（日本近世文学）

神田由築（日本近世史・お茶の水女子大学）

松浦恆雄（中国演劇）

小林直樹（日本中世文学）

昨年授業風景

■授業期間

2013年8月28日(水)～8月30日(金)

■授業時間

連日9時30分～16時

■授業教室

大阪市立大学学術情報総合センター10階大会議室

●受講ご希望の方は下記の要領でお申し込みください。

募集人員：120名（申し込み多数の場合、抽選。結果は返信用ハガキで8月初旬に通知）
受 講 料：無料
申込方法：申込書（書式自由）に住所・氏名・電話番号・受講動機（400字程度）を記し、返信用の官製ハガキ（住所・氏名を記入のこと）を添え、封書にて郵送
申込締切：7月23日（必着）
申 込 先：〒558-8585　大阪市住吉区杉本3-3-138　大阪市立大学文学部「上方文化講座」係
＊講座は3日間通しの受講が条件となります。お問い合わせ　学務企画課文学部担当　℡06-6605-2350（平日9時～17時）
＊ご記入いただきました個人情報は他の目的には使用いたしません。

主催：大阪市立大学大学院文学研究科・文学部　　協力：(財)文楽協会

上方文化講座とは

上方文化講座は大阪市立大学文学部が2004年度より開設した特別授業科目です。大阪の地に歴史的に育まれた文化、わけても伝統芸能「文楽」に光をあて、学問的体系のもとに学ぼうとするものです。

その第一の特色は、文楽界の中核を担う名手、竹本津駒大夫（太夫）・鶴澤清介（三味線）・桐竹勘十郎（人形遣い）の三師を学外非常勤講師としてお招きし、文学研究科スタッフとの共同作業により授業を組み立てていく点にあります。さらに第二の特色として、それが文学部の正規の授業科目であるとともに、一般市民にも公開して行われる点を挙げることができましょう。

大阪市設置の公立大学に相応しい、教育・研究・社会貢献の三者が一体となった事業として、従来の公開講座の類とは一線を画した内容を有しています。 講座開設10周年の今年は、特別仕様でお届けします。

上方文化講座2013『壇浦兜軍記』授業日程

8月28日（水）
- Ⅰ 浄瑠璃作者文耕堂（久堀裕朗）
- Ⅱ『壇浦兜軍記』解説（久堀裕朗）
- Ⅲ 伝承世界の畠山重忠（小林直樹）
- Ⅳ 文楽の囃子について（望月太明藏・望月太明十郎）

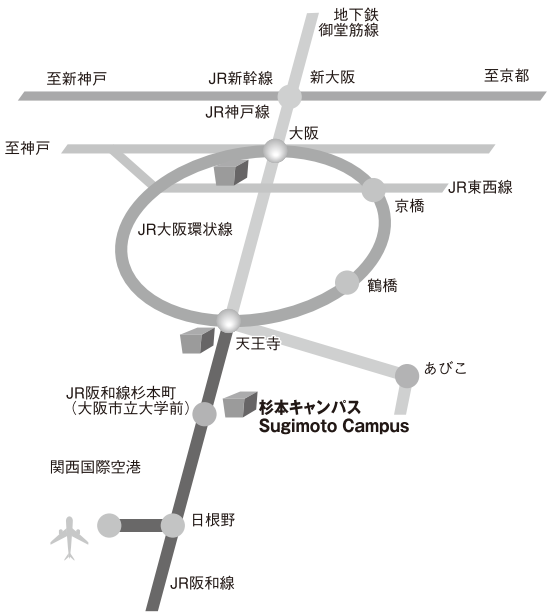
8月29日（木）
- Ⅰ 『壇浦兜軍記』〔阿古屋琴責の段〕講読（久堀裕朗）
- Ⅱ 『壇浦兜軍記』と中国演劇（松浦恆雄）
- Ⅲ 『壇浦兜軍記』――太夫・三味線の芸(竹本津駒大夫・鶴澤清介)
- Ⅳ 『壇浦兜軍記』――太夫・三味線・人形の芸(竹本津駒大夫・鶴澤清介・桐竹勘十郎)

8月30日（金）
- Ⅰ 大坂の因講と浄瑠璃文化①（神田由築）
- Ⅱ 大坂の因講と浄瑠璃文化②（神田由築）
- Ⅲ 桐竹勘十郎師に聞く――実演をまじえて(桐竹勘十郎)
- Ⅳ 文楽の至芸――太夫・三味線・人形、三業一体の舞台(竹本津駒大夫・鶴澤清介・桐竹勘十郎)

＊各時限のおおよその目安は以下の通りです。
Ⅰ・Ⅱ　9:30～12:00　　Ⅲ・Ⅳ　13:00～16:00
＊授業内容および時間割は変更になる場合もありますので、ご了承ください。

■ これまでに取り上げた作品
- 2004年度『曾根崎心中』
- 2005年度『国性爺合戦』
- 2006年度『冥途の飛脚』
- 2007年度『菅原伝授手習鑑』
- 2008年度『義経千本桜』
- 2009年度『仮名手本忠臣蔵』
- 2010年度『一谷嫩軍記』
- 2011年度『生写朝顔話』
- 2012年度『絵本太功記』

2004年度・2007年度分については、講座内容をまとめた『上方文化講座　曾根崎心中』『上方文化講座　菅原伝授手習鑑』（和泉書院、日本図書館協会選定図書）が刊行されています。また、昨年度までの授業内容については、上方文化講座ホームページ（http://www.lit.osaka-cu.ac.jp/lit/lect/kamigata/index.html）をご覧ください。



交　通

JR阪和線「杉本町（大阪市立大学前）駅」下車、東へ徒歩約5分
地下鉄御堂筋線「あびこ駅」下車、4号出口より南西へ徒歩約20分